

昭和59年度文化庁芸術祭参加

IMAS オペラ公演Ⅲ

モーツァルト作曲

歌劇

魔 笛

(全幕日本語上演)

主 催 **IMAS** オペラ

後 援 国際音楽芸術家協会

昭和59年度文化庁芸術祭参加
IMAS オペラ公演Ⅲ

モーツァルト作曲

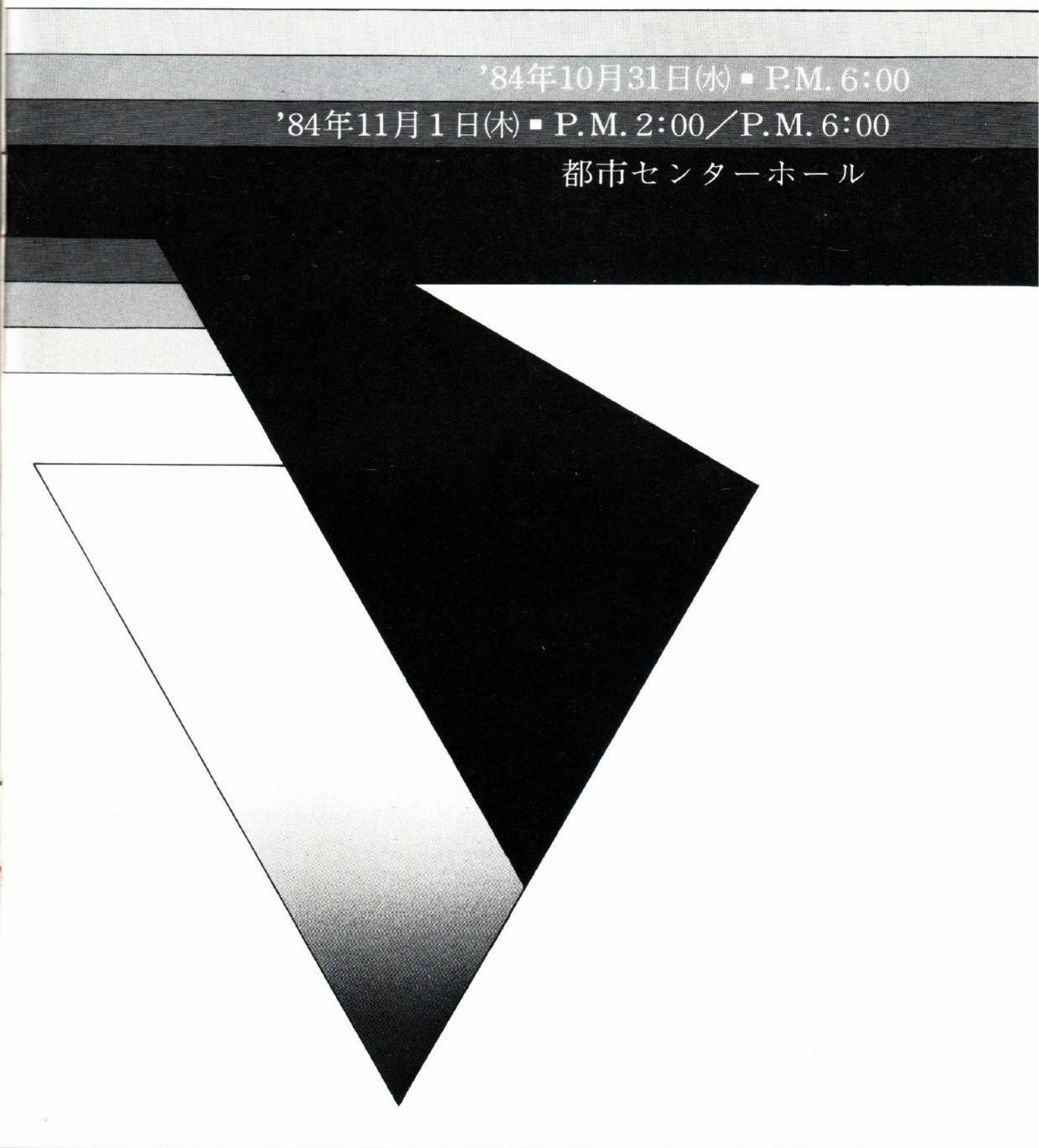
歌劇 魔笛

全 幕 (日本語上演)

'84年10月31日(水) ■ P.M. 6:00

'84年11月1日(木) ■ P.M. 2:00 / P.M. 6:00

都市センターホール





〈総監督〉
澤 田 文 彦
FUMIHIKO SAWADA



〈代表理事〉

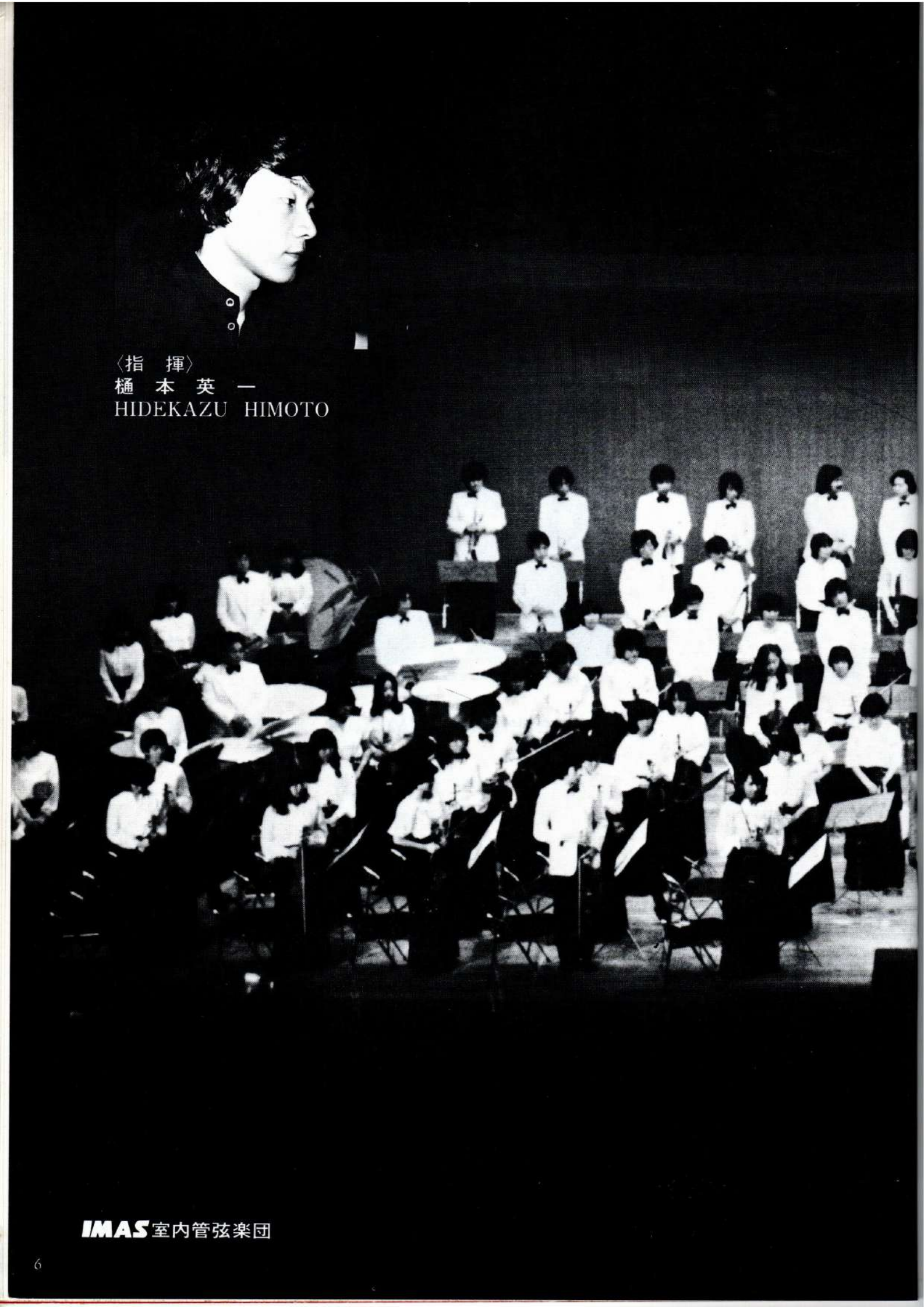
森 下 真 弓

MAYUMI MORISHITA



〈ゼネラルマネージャー・事務局長〉

山 田 文 子
FUMIKO YAMADA



〈指揮〉
樋本英一
HIDEKAZU HIMOTO



指揮 樋本 英一

東京芸術大学卒業。

喜多川雅吉、伊藤栄一、金子登、マルティン・メルツァー、畑中良輔の各氏に師事。

IMAS交響楽団常任指揮者、IMAS室内管弦楽団、IMAS室内合唱団、各代表。

オペラでは、「20世紀の音楽を楽しむ会」にて石冢真礼生作曲「ボエティック喪服」等を指揮。

IMASオペラにおいては、IMASオペラコンサートⅠ、及びチャリティーコンサートⅣ・Ⅴ（両回ともに、文化庁・NHK・毎日新聞社後援）等で指揮。本公演としては、今回が初顔合わせである。

’84年10月、中国政府の招きにより、日中青年友好交流に参加、北京音楽家協会代表団と芸術交流を持つ、また北京中央、西安、上海の各音楽院で、演奏会、交歓会を持ち、紅塔礼堂（北京、1,800人）にて演奏会を主催し、人民大会堂（中国政府主催）、北京飯店（中国文化部主催）等において、招待され演奏をおこなう。西安においては、西安賓館で、上海においては、上海体育館（18,000人）にて演奏をする他、各地で数多くの団体との交流、演奏をおこない大好評をうける。



〈演出〉
利 光 哲 夫
TETSUO TOSHIMITSU

● 役 員 ●

顧問 ■ 山田 一雄

相談役 ■ 遠山 一行・福原 信夫・永井 智子

総監督 ■ 澤田 文彦

代表理事 ■ 森下 真弓

ゼネラルマネージャー・事務局長 ■ 山田 文子

チーフプロデューサー ■ 西村 和子

インスペクター ■ 高田 美穂

監 事 ■ 梅澤登志夫

● スタッフ ●

指 揮 ■ 樋本 英一

演 出 ■ 利光 哲夫

マイム指導・振付 ■ 小谷野洋子

美 術 ■ 松野 潤

衣 裳 ■ 永田 好弘

仮面製作 ■ 松延 博

照 明 ■ 森田 三郎

音 響 ■ 藤居 俊夫

舞台監督 ■ 武川 喜俊

演出助手 ■ 村木 悦朗

副指揮 ■ 岸本多加志・三矢 幸子

稽古ピアノ ■ 有行 智子・谷口 圭子・大宮佐誉子

舞台監督助手 ■ 白石 禎・村岡 晋

衣裳助手 ■ 大川利枝子・鈴木 裕子

衣 裳 ■ 東宝衣裳

10/31(夜)・11/1(昼)・11/1(夜)

ザラストロ(イシス・オシリス神の大祭司)■瀬戸 元・瀬戸 元・小鉄 和広
タミーノ(王子)■橋本 雅央・橋本 雅央・鈴木 孝助
夜の女王 ■土屋公美子・土屋公美子・遠藤 恵子
パミーナ(夜の女王の娘)■森下 真弓・森下 真弓・遠藤 隆子
パパゲーノ(鳥刺し)■宮本 哲朗・宮本 哲朗・堀部 一寿
パパゲーナ(初めは老婆の姿をしている若い娘)■佐伯 康代・山田 文子・野口 由美
モノスタトス(邪なムーア人)■青山 弘昭・青山 弘昭・富浦 元公
弁 者■女屋 哲郎・女屋 哲郎・杉本 達信
侍女Ⅰ(夜の女王に仕える)■森永 一重・森永 一重・植野 雅子
侍女Ⅱ()■高田 美穂・高田 美穂・山本美砂子
侍女Ⅲ()■川田久美子・川田久美子・岡 ますみ
少年Ⅰ■鈴木みなみ・鈴木みなみ・辻 悦子
少年Ⅱ■中村百合子・中村百合子・青盛のぼる
少年Ⅲ■古田 由美・古田 由美・秋野 利恵
僧 呂Ⅰ■佐野耕太郎・佐野耕太郎・佐野耕太郎
僧呂Ⅱ・鎧を着た男Ⅰ■矢萩 武彦・矢萩 武彦・矢萩 武彦
鎧を着た男Ⅱ■服部 安宏・服部 安宏・竹内 裕

管弦楽■IMAS室内管弦楽団

合 唱■IMASオペラ合唱団

石江 克江・井戸田典子・井上さをり・大石 純子・佐藤 京子
針ヶ谷智子・深谷 之恵・丸山さつき・南川 育代・横山 皆子
石黒 郁子・伊東 美子・加藤奈穂子
青野 道子・魚返 雅子・浦山 千秋・大井田郁子・大宮佐誉子
坂本 悦子・佐藤 陽子・水野佳代子・村田まゆみ
天野 享・加瀬 義孝・全 一・田中 雅士・渡部 与一
池田 義高・内藤 敏行・佐藤 隆

協 力■東京映像芸術学院生

一重 利恵・岩瀬しのぶ・太田 照子・小副川 恵・河合 瑞喜
草野 裕子・久米川裕子・佐藤 貞美・佐藤 浩美・田浦 洋子
田村ひろみ・仁井由美子・浜野 悦子・張替 恵子・渡辺 雄子
円城 郁子・大森 春枝・田中ますみ・遠山千雅乃・内田 智昭
佐々木源浩・弘中 達成・濱田 昌利

助 演■杉立和嘉子

プロフィール

〈ザラストロ〉瀬戸 元

早稲田大学第2文学部にて文芸を専攻、オペラ作家を志すが、歌手に転向。
岡村喬生氏に師事。
東京室内歌劇場「ティレジアスの乳房」等に出演。
第5回新・波の会日本歌曲コンクール第2位。
現在、二期会スタジオ研究生。



GEN SETO

〈タミーノ〉橋本 雅 央

東京芸術大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科独唱専攻在学中。
渡辺高之助、高橋大海、原田茂生、岡崎実俊、池田直樹、後藤基裕、移川澄也、白石邦憲、吉田征夫の各氏に師事。
グループ・ナーベモーツァルト連続演奏会第1回に出演。58年6月に第1回リサイタルを開く。ソロフェスティバル18において東響と共演。59年5月、IMAS オペラ・チャリティーコンサートV（文化庁・NHK・毎日新聞社後援）に出演、フェランドを歌う。
グループ・ナーベ会員。
現在、成城学園中学校に勤務。



MASAO HASHIMOTO

〈夜の女王〉土屋 公美子

国立音楽大学声楽科卒業。
奥田智重子氏に師事。
第18回日伊声楽コンゴルス第2位、第29回文化放送音楽賞受賞、第19回民音コンクール入選。



KUMIKO TSUCHIYA



KAZUHIRO KOTETSU

小 鉄 和 広〈ザラストロ〉

東京芸術大学声楽科卒業。

高橋大海、村田健司、田口興輔の各氏に師事し、またE・ヘフリガーにもレッスンを授ける。

現在までに、歌曲の演奏会に幾度も出演する他、神奈川県民ホールでの「小荘厳ミサ」のソリストをつとめている。本年12月6日には東京文化会館の推薦音楽会に出演予定されている。

現在、二期会オペラスタジオ研究生。



TAKAMASA SUZUKI

鈴 木 孝 助〈タミーノ〉

武蔵野音楽大学器楽科卒業。

在学中、ファゴットを山畑馨、卒業後、声楽を藤沼昭彦の各氏に師事。

東京オペラ研究会「マタイ受難曲」'84年春日部市民コンサート「メサイヤ」等にソリストとして出演。

現在、蒲田シオン・キリスト教会音楽主事。足立東高校教諭。



KEIKO ENDŌ

遠 藤 恵 子〈夜の女王〉

洗足学園大学卒業。

布田庸子、高橋楽子の各氏に師事。

日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了公演及びジャンジャンオペラの「デイドとエネアス」(デイド)、藤原歌劇団公演「外套」(恋人)、日本オペラ協会「天守物語」(萩)他、日本オペラ研究会「マタイ受難曲」のソリストとして、数多くの演奏会に出演。

藤原歌劇団準団員。

〈パミーナ〉森 下 真 弓

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院音楽研究科独唱専攻修了。
岡部多喜子、ロドルフォ・リッチ、佐藤陽三の各氏に師事。
愛媛県新人演奏会、銀座サロンコンサート、うたの夕べ、イギリス館リサイタル他、多数出演し、IMAS オペラにおいては「愛の妙薬」(アディーナ)「ジャンニ・スキッキ」(ラウレッタ)、「フィガロの結婚」(スザンナ)、「アメリカ舞踏会へ行く」(アメリカ)等を演じ、IMAS オペラ(チャリティー)コンサートⅠ～Ⅴ(うち、Ⅳ・Ⅴは、文化庁・NHK・毎日新聞社後援)に出演している。オペラのほか、邦人作曲家の新作や、外国の現代曲、また宗教曲のソリスト等としても幅広くとり組んでいる。
'84年10月、中国政府の招きにより、日中青年友好交流に参加、北京音楽家協会代表団と芸術交流を持つ、また北京中央、西安、上海の各音楽院で、演奏会、交歓会を持ち、紅塔礼堂(北京、1,800人)にて演奏会を主催し、人民大会堂(中国政府主催)、北京飯店(中国文化部主催)等において、招待され演奏をおこなう。西安においては、西安賓館で、上海においては、上海体育館(18,000人)にて演奏をする他、各地で数多くの団体との交流、演奏をおこない大好評をうける。



MAYUMI MORISHITA

〈パパゲーノ〉宮 本 哲 朗

国立音楽大学声楽科卒業。同オペラ研究科修了。
内田るり子氏に師事。
これまで数多くのオペラに出演しており、「フィガロの結婚」(フィガロ)、「コシ・ファン・トゥッテ」(グリエルモ)、「ドン・ジョヴァンニ」(レポレツコ)、「魔笛」(パパゲーノ)等、モーツァルトのオペラを得意としている。又、邦人作品も多く手がけており、'82年、イスラエルで行われたオペラフェスティバルに、間宮芳生作曲「人員太郎兵衛」で太郎兵衛を演じて、当地で大好評を受けた。
現在、二期会会員。東京室内歌劇場会員。



TETSURŌ MIYAMOTO

〈モノスタトス〉青 山 弘 昭

高橋大海、岡崎実俊、池田温の各氏に師事。
合唱団「コール・おん」主宰、「DON企画」音楽監督、劇団「テアトロ・アクト」音楽主事。TODO主宰。



HIROAKI AOYAMA



TAKAKO ENDO

遠藤 隆子 〈パミーナ〉

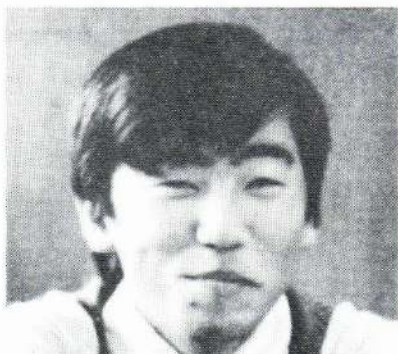
国立音楽大学声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。

国立音大オペラで「ドン・ジョヴァンニ」(ドンナ・アンナ)、「コシ・ファン・トゥッテ」(フィオルデイリージ)出演後、1977年、室蘭市でリサイタル、1982年同市でジョイントリサイタルを開催、また同年、東京交響楽団と「オペラ・アリアの夕べ」にて協演。

IMAS オペラチャリティーコンサートV (文化庁・NHK・毎日新聞社後援)に出演。

1977年、札幌新人音楽賞受賞。

現在、二期会準会員。



KAZUTOSHI HORIBE

堀部 一寿 〈パパゲーノ〉

尚美高等音楽学院教育科、同研究科卒業。

西義一氏に師事。

在学中から、オペラに興味を持ち、こんにゃく座オペラ教室、長門美保歌劇団合唱部等で研鑽を積む。

学生オペラ「フィガロの結婚」(フィガロ)に出演の後、こんにゃく座オペラ教室卒業公演「あべこぶらツイスト」(初演・萩京子作曲)、「ねずみ達の伝説」等出演。その後再び学生オペラにて「ジャンニ・スキッキ」(マルコ)を、茨城オペラ「魔笛」(ザラストロ)、また今年には、IMAS オペラチャリティーコンサートV (文化庁・NHK・毎日新聞社後援)、IMAS 合唱団においてモーツァルト「戴冠ミサ」のソリストを務め、11月17日には筑波ノバ・ホールにて演奏会も予定されている。

現在、土浦市立都和学校講師。



MOTOKIMI TOMIURA

富浦 元公 〈モノスタトス〉

東邦音楽大学卒業。

鈴木弘子氏に師事。

1981年、ジョイントコンサートに出演。オペラでは、「真間の手古奈」「シンデレラ」等を手がけ、IMAS オペラ公演I「フィガロの結婚」(クルチオ)、IMAS オペラチャリティーコンサートV (文化庁・NHK・毎日新聞社後援)等出演している。

〈侍女Ⅰ〉森 永 一 重

日本女子大学文学部国文学科卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。
熊倉淑、高橋大海の各氏に師事。
伊東市の美術館コンサート、全日本演奏家懇話会主催のファミリーコンサート等に出演。



KAZUE MORINAGA

〈侍女Ⅱ〉高 田 美 穂

坂出高校音楽科卒業。東京音楽大学声楽科3年在学中。
斎藤伶子、中村義春、木村宏子、滝沢三重子の各氏に師事。
IMAS オペラ公演Ⅱ「アメリア舞踏会へ行く」(メイド)、IMAS オペラチャリティーコンサートⅤ(文化庁・NHK・毎日新聞社後援)等に出演他、「オペラアリアと重唱の夕べ」等にも出演している。



MIHO TAKADA

〈侍女Ⅲ〉川 田 久美子

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院音楽研究科1年在学中。
正田生次郎、河村昭世の各氏に師事。
新人演奏家の夕べ、うたとピアノの夕べ、IMAS オペラチャリティーコンサートⅤ(文化庁・NHK・毎日新聞社後援)等に出演。



KUMIKO KAWADA



MASAKO UENO

植野 雅子〈侍女Ⅰ〉

国立音楽大学声楽科卒業。

(故)矢田部勤吉、中沢桂の各氏に師事。

NHK「#さん♪さん」の歌のアシスタントとして4年間レギュラー出演、東邦生命ホールにてリサイタルを開催、浦安文化会館落成記念ファミリーコンサートに出演。

1982年、イタリアにて、(故)マリオ・デル・モナコ特別講座並びに個人レッスンを受け、ディプロマを受ける。'83年モナコ追悼コンサート出演。第6回日伊交歓特別演奏会で、京都市交響楽団と、ソロ・フェスティバルで、東京交響楽団と協演。音楽グループ“輪”の定期コンサートに毎年出演、本年、IMAS オペラチャリティーコンサートV（文化庁・NHK・毎日新聞社後援）に出演等、多数コンサート活動を行っている。

現在、音楽グループ“輪”会員。植野雅子音楽教室主宰。



MISAKO YAMAMOTO

山本 美砂子〈侍女Ⅱ〉

武蔵野音楽大学声楽科卒業。

小田清、内田裕子、渡辺陸雄の各氏に師事。

モーツァルトの会「フィガロの結婚」(花娘)、横浜むさしの新人演奏会等に出演。他、こんにゃく座、長門美保歌劇団等に出演する。



MASUMI OKA

岡 ますみ〈侍女Ⅲ〉

東京芸術大学声楽科卒業。

東京室内歌劇場付属現代オペラ歌手のワークショップ「プローベ」修了。

56年度文化庁国内研修生。

木村宏子、村田健司の各氏に師事。

同声会卒業演奏会、神奈川新人演奏会、無窮会ヴォーカルコンサート、ミュージカル「南平洋」(ブラッディ・メリー)、プローベ修了公演「ねじの回転」、IMAS オペラ「アメリカ舞踏会へ行く」(友人)等出演し、また熊本においても、「第九」のソリスト、「コシ・ファン・トゥッテ」(ドラベッラ)等で広く活躍している。

現在、二期会オペラスタジオ研究生。

〈弁 者〉女 屋 哲 郎

東京音楽大学オペラ科卒業。
佐伯雅巳、河瀬柳史、水野賢司の各氏に師事。
現在、日本オペラ協会準会員、二期会オペラストジオ研究生。



TETSURŌ ONAYA

〈僧侶Ⅰ〉佐 野 耕太郎

日本大学芸術学部音楽学科声楽専攻在学中。
長野敏夫、横森弘之、宮本昭太の各氏に師事。



KŌTARŌ SANO

〈鎧を着た男Ⅱ〉服 部 安 宏

東京声専音楽学校在学中。
中央合唱団のメンバーとして活動する一方、指導者としても重要な働きをしている。
最近はソリストとしても頭角を表わし、その恵まれた体格と、美声によって将来を大いに期待されている。オペラ出演は今回が初舞台となる。
宮本哲朗、永井湊の各氏に師事。



YASUHIRO HATTORI



TATUNOBU SUGIMOTO

杉 本 達 信〈弁 者〉

武蔵野音楽大学声楽科3年在学中。
原口隆一氏に師事。
同大学公演「魔笛」に出演。



TAKEHIKO YAHAGI

矢 萩 武 彦〈僧侶Ⅱ・鎧を着た男Ⅰ〉

私立明法高校卒業。武蔵野音楽大学声楽科3年在学中。
松尾洋、菊池初美、郡司忠良、鹿野章人の各氏に師事。
小学生時代よりコロンビアすずらんコーラスにて歌を学ぶ。
東京オペラプロデュース「セヴィリヤの理髪師」「黒蜥蜴」、アマデウス合唱
団等で研讃を積む。
東京オペラインスティテュート第1期生。



YUTAKA TAKEUCHI

竹 内 裕〈鎧を着た男Ⅱ〉

尚美音楽短期大学在学中。
瀬戸口浩、中山顕一、神崎雅一の各氏に師事。
「河童譚」(河童)、「あまんじゃくとうりこひめ」(じっさ)、「真間の手古奈」
(行磨)、IMAS オペラチャリティーコンサートV (文化庁・NHK・毎日新
聞社後援)等に意欲的に出演。

〈少年Ⅰ〉鈴木 みなみ

東京音楽大学付属高校卒業 同大学声楽科卒業。現在、同大学研究科1年在学中。

有賀喜見子氏に師事。

女声合唱団を指導、年間数回の演奏会を行っている。



MINAMI SUZUKI

〈少年Ⅱ〉中 村 百合子

桐朋学園大学声楽科卒業。

長野羊奈子氏に師事。

第15回新人演奏会、入野義朗メモリアルコンサートⅠ、海外交換記念演奏会、IMAS 室内管弦楽団第1回定期演奏会、IMAS オペラチャリティーコンサートⅤ（文化庁・NHK・毎日新聞社後援）等に出演。

La Mélodie Douce 同人。



YURIKO NAKAMURA

〈少年Ⅲ〉古 田 由 美

幕張西高校音楽コース卒業。桐朋学園大学声楽科2年在学中。

後藤寿子氏に師事。



YUMIKO FURUTA



ETSUKO TSUJI

辻 悦子〈少年Ⅰ〉

桐朋学園短期大学芸術科音楽専攻卒業。尚美高等音楽学院研究科、同研究室員修了。

西義一氏に師事。

在学中「ヘンデルとグレーテル」(グレーテル)、尚美オペラにて「つばめ」(リゼッタ)、「こうもり」(イーダ)、で出演し、Kaul-Quappeでは、「あまんじゃくとうりこひめ」(あまんじゃく)を始め、イタリア、デュオ、コンサート等、毎年演奏活動を行っている。

現在、コンセール・ヴァトワール尚美副手。



NOBORU AOMORI

青 盛 のぼる〈少年Ⅱ〉

立教英国学院高等学校卒業。

現在、国立音楽大学声楽科3年在学中。

竹内功、竹内照恵、加藤美那の各氏に師事。



RIE AKINO

秋 野 利 恵〈少年Ⅲ〉

武蔵野音楽大学声楽科4年在学中。

河村昭世、酒井弘、松本紀久子、坂部幸一の各氏に師事。

〈パパゲーナ〉 佐 伯 康 代

国立音楽大学付属高校卒業。同大学声楽科卒業。
井上貞一、井上敦子の各氏に師事



YASUYO SAEKI

〈パパゲーナ〉 山 田 文 子

明和高校音楽科卒業、東京芸術大学声楽科卒業。
八角昭子、寛義也、木村宏子、伊藤亘行の各氏に師事。
銀座サロンコンサート、ジョイントコンサート等に出演、1980年から本年
9月までに、6回のリサイタル、「山田文子日本歌曲の夕べ」等を開催。
山田文子の詩による歌曲の作品集、「四季の詩」「夢鏡」「道」を発表している。
他に、IMAS 名古屋フェスティバルⅠ・Ⅱ、IMAS オペラチャリティーコ
ンサートⅤ(文化庁・NHK・毎日新聞社後援)に出演等、意欲的に活躍し
ている。
'84年10月、中国政府の招きにより、日中青年友好交流に参加、北京音楽家
協会代表団と芸術交流を持つ、また北京中央、西安、上海の各音楽院で、
演奏会、交歓会を持ち、紅塔礼堂(北京、1,800人)にて演奏会を主催し、
人民大会堂(中国政府主催)、北京飯店(中国文化部主催)等において、招待
され演奏をおこなう。西安においては、西安賓館で、上海においては、上
海体育館(18,000人)にて演奏をする他、各地で数多くの団体との交流、演
奏をおこない大好評をうける。



FUMIKO YAMADA

〈パパゲーナ〉 野 口 由 美

武蔵野音楽大学卒業。
松本紀久子、梅原瑛子の各氏に師事。
在学中より、長門美保歌劇団等の公演に出演、東京室内オペラ協会「魔笛」
(少年)、東京オペラ研究会「ヘンゼルとグレーテル」(眠りの精)、「フィガ
ロの結婚」(バルバリーナ)等を演じている。



YUMI NOGUCHI



〈マイム指導・振付〉
小谷野 洋子
HIROKO KOYANO



〈美術〉
松 野 潤
JUN MATSUNO



〈衣裳〉
永 田 好 広
YOSHIHIRO NAGATA



〈照明〉
森 田 三 郎
SABURŌ MORITA



〈音響〉
藤 居 俊 夫
TOSHIO FUJII



〈舞台監督〉
武 川 喜 俊
YOSHITOSHI MUKAWA



〈演出助手〉
村 木 悦 朗
ETSURŌ MURAKI



〈副指揮〉

岸 本 多加志

TAKASHI KISHIMOTO



〈副指揮〉

三 矢 幸 子

SACHIKO MITSUYA



〈稽古ピアノ〉〈チェレスタ〉

有 行 智 子

TOMOKO ARIYUKI



〈稽古ピアノ〉

谷 口 圭 子

KEIKO TANIGUCHI



〈稽古ピアノ〉

大 宮 佐 誉 子

SAYOKO ŌMIYA



〈衣裳助手〉

大 川 利 枝 子

RIEKO ŌKAWA



〈衣裳助手〉

鈴 木 裕 子

YUKO SUZUKI